

保健

教科名	保健体育	単位数	1単位	学科・学年	普通科 2年
教科書名	最新高等保健体育			出版社名	大修館書店
副教材等	最新保健体育ノート			出版社名	大修館書店
科目目標	個人及び社会生活において保健・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。				
到達目標 (検定目標)	生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及びわが国の保健・医療制度や機関を適切に活用することの重要性が理解できる。 社会生活における健康の保持増進には、環境などが深く関わっていることから環境と健康、労働と健康について理解できるようにする。				
成績評価	年3回実施予定の定期考査をもとに評価の点数を出していきます。 単元ごとのノートなどの提出や発表回数などによる平常点を加味します。 教材の忘れ物・授業への遅刻などは平常点として減点します。				
評価規準	関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能・表現 知：知識・理解				

授 業 計 画

月	授 業 内 容	授 業 目 標	評価の観点			
			関	思	技	知
4	1. 思春期と健康	・思春期の体の発達と行動、心理面での特徴を理解する。	●			●
5	2. 性への関心・欲求と性行動	・男女の性意識の差を理解する。 ・性情報が性行動の選択に及ぼす影響について理解する。	●			●
	3. 妊娠・出産と健康	・受精・妊娠・出産を知る。 ・妊娠・出産期に活用できる母子健康サービスを説明できる。				●
6	4. 避妊法と人工妊娠中絶	・家族計画の意義と避妊法および人工妊娠中絶の条件や心身に及ぼす影響を理解し健康に留意すべき点を説明できる。		●		●
	5. 結婚生活と健康	・心身の発達と結婚生活について理解する。 ・結婚生活に必要な考え方行動を理解する。				

7	6. 中高年期と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢にともなう心身の変化や中高年期を健やかに過すための留意点を理解する。 ・高齢者の社会的取り組みについて理解する。 	●			●	
9	7. 医薬品とその活用 8. 医療サービスの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法について理解する。 ・医薬品の安全性について理解する。 ・医療機関の役割について理解する。 ・医療保険のしくみ、医療費について理解する。 ・医療サービスの留意点を説明できる。 	●	●		●	●
10	9. 保健サービスの活用 10. さまざまな保健活動や対策	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行政の役割やしくみ、保健サービスについて理解している。 ・民間機関・国際機関などの保健活動や対策について理解する。 	●			●	
11	1. 大気汚染と健康 2 水質汚濁、土壌汚染と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染の起こり方や原因物質について理解している。 ・水質汚濁、土壌汚染の起こり方や原因物質について理解している。 	●			●	●
12	3. 環境汚染を防ぐ取り組み 4. ごみの処理と上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・こんにちの環境汚染の特徴について理解する。 ・環境汚染を防ぐための取り組みを説明できる。 ・ごみの処理について理解する。 ・安全で良質の水を確保するしくみを理解する。 	●	●		●	●
1	5. 食品の安全を守る活動	<ul style="list-style-type: none"> ・行政や生産者・製造者による安全のための対策について理解する。 ・消費者がおこなうべき例を説明する。 		●		●	
2	6. 働くことと健康	<ul style="list-style-type: none"> ・働くことと健康の相互影響や労働災害の防止対策について理解している。 	●			●	
3	7. 働く人の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の健康管理の必要性や余暇の意義を理解している。 	●			●	

【履修上の注意およびワンポイントアドバイス】

- ・週1時間の授業なので、教科書ノートの忘れ物をしないようにしてください。
- ・授業態度を重視します。
- ・教科書の内容に沿った学習ノートをまとめることで理解を深めます。